



発行所
鳥城会事務局
03・3668・
2111

新世紀に向けて...

交流・連帯を深める

△△△△△
△△△△△
△△△△△

ビンゴゲームに一喜一憂

総会は当番幹事・西高15期の中山浩明氏の開会宣言に始まり、山根眞樹生会長が「21世紀を迎えるに当たり、ますます会員の輪を広げて活性化し、母校の伝統を新しい世紀へつないでいこう」とあいさつ。来賓の神戸先生は「文武併進」の伝統を受け継ぎながらも、コース制の導入等、新しい時代に対応して発展をめざす母校の現状と展望を力強く語ってくださいました。ついで議事に移り、経理担当の三浦三郎副会長から平成11年度決算報告ならびに川口義男監査役(代読)の監査報告、平成12年度予算案が提出され、満場一致



様子が報告(それぞれ別項を参照)されました。一 中54期・安養寺富夫氏

で可決。ほかに役員改選、林田達郎副会長・事務局長からの事務報告が行われ、レクリエーション担当の篠田伸夫副会長からは、好評を博した昨秋の歴史散歩の乾杯の音頭で幕を開けた懇親会では、懐かしい故郷の味を景品にビンゴゲームが行われ、句の松葉がに、干しがれい、あご竹輪等を前に、出席者一同が無邪気

の乾杯の音頭で幕を開けた懇親会では、懐かしい故郷の味を景品にビンゴゲームが行われ、句の松葉がに、干しがれい、あご竹輪等を前に、出席者一同が無邪気

役員改選
留任と若手補強で

平成12年度総会は役員改選期に当たりましたので、総会にお諮りした結果、次のような布陣が承認されました。山根会長をはじめ、全員が留任し、欠員の補充と活動の主体が西高に移っているため、西高出身の副会長一人が増員されています。(※印は新任を示す)

◎会長
山根眞樹生(一中54期)

◎副会長
中野 純(一中61期)
三浦 三郎(西高5期)

◎監査
川口 義男(一中58期)
倉光 定巳(西高4期) ※

◎顧問
三熊 文男(一中37期)
佐々木定道(一中41期)
河原卯太郎(一中42期)
渡辺 誠毅(一中44期)
杉村 公美(一中50期)

た20代の同窓生が直前参加するなど、うれしい出来事もあり、今後に期待が広がりました。

なお、次の総会幹事である西高16期(昭和40年卒)のごすことができました。

また、一中、西高同窓生の皆様がお元気に活躍されている様子を拝見することができ、大変心強うれしく思いました。

世紀の朝を目前にしておりますが、諸先輩に続く、21世紀を担う生徒の育成に一層努力していきたいと思

礼申し上げます。

会員の皆様との語らい、担当幹事の皆様が創意工夫されたビンゴゲーム、会長様をはじめとして一中同窓の皆様を拝見することができ、大変心強うれしく思いました。

世紀の朝を目前にしておりますが、諸先輩に続く、21世紀を担う生徒の育成に一層努力していきたいと思

平成12年度予算(概要)

収入の部	支出の部
年会費 750,000	総会費 700,000
總會費 525,000	名簿発行送費 1,000,000
總會利息 3,000	通信費 200,000
受取名簿広告 200,000	通費 20,000
	事務用品費 50,000
収入計 1,478,000	役員会等費用 100,000
前期より繰越金 2,379,349	レクリエーション補助費 200,000
	会報発行費 50,000
合計 3,857,349	事務局費用 50,000
	諸手数料等雑費 30,000
	予備費 100,000
	支出計 2,500,000
	次期への繰越金 1,357,349
	合計 3,857,349

(単位=円)

平成11年度決算報告(概要)

収入の部	支出の部
年会費 875,000	総会費 774,027
總會費 502,500	名簿発行送費 0
總會利息 34,839	通信費 197,000
受取名簿広告 0	通費 0
寄附金 30,000	事務用品費 38,457
	役員会等費用 0
収入計 1,442,339	レクリエーション補助費 100,000
前期より繰越金 2,371,772	会報発行費 249,000
	事務局費用 50,708
合計 3,814,111	諸手数料等雑費 25,570
	予備費 0
	支出計 1,434,762
	次期への繰越金 2,379,349
	合計 3,814,111

(単位=円)

平成十二年度総会出席者

(敬称略)

◎来賓 神戸直樹鳥取西高校長、白石武士鳥取西高教頭
◎会員(鳥取一中)

▽43期・伊藤光治 ▽45期・岡村繁、北野琢夫 ▽54期・安養寺富夫、中本誠一郎、山根眞樹生
▽55期・塩谷実、谷尾侃 ▽59期・谷尾孝史 ▽60期・関口孝雄 ▽61期・中野純、仲山淳一、花木充夫、横山豊、米村恒義 ▽62期・西高1期・橋本邦雄、原桃介
(鳥取西高)

▽4期・三浦良雄、渡瀬靖夫 ▽5期・石原義恕、香月巖、上山哲郎、田中文雄、中田和夫、林田達郎、美多賀昇一、三浦三郎 ▽9期・守屋正教 ▽10期・岡田忠雄、川上壽一 ▽11期・寛逸男、神谷昭光、寺谷敏克 ▽13期・篠田伸夫 ▽14期・神崎和子 ▽15期・池内清治、田村玲子、中川浩明、西村清一、濱田明、藤原和代、前田保知、三角幸子、渡誠造、依藤醇 ▽16期・小林陽子、西尾憲之 ▽17期・藤岡政雄 ▽25期・橋本順介 ▽34期・河越義人
◎特別参加 旧翠紅会(鳥取高女同窓会) 藤本正子
(お詫び)受付事務の手落ちにより記録漏れがあるかも知れませんが、ご容赦ください(事務局)

△会員の皆さんの近況など

昨年12月総会の出欠連絡ハガキの通信欄から
期別にお便りをまとめました。(敬称略)

〔鳥取一中〕

入江壽直(34期) 体調不順、欠席いたします。
竹内鐵二(34期) 御案内を頂き感謝申し上げます、盛会を祈念します。老齢に外出不可にて失礼します。
福田義雄(34期) 万年床に寝たままで。外出叶いません。高齢者へのお祝いとして一宮町長の楯を頂きました。

劉 優蔵(34期) 今年の2月から入院しています。
石黒長治(40期) お陰で元気に暮らしています。
安陪惟則(40期) 高齢にて欠席させていただきます。
橋本 巖(41期) 高齢のため外出不可。祈御盛会。
河原卯太郎(42期)・和代(翠紅会) 卒寿を迎え、足腰が弱り、遠出が億劫になりました。

島田政雄(42期) 同級生は次々と昇天し、残り少なくなりました。何とか元気ですが、歩行困難のため外出も困難に陥っています。御盛会祈り上げます。
河上邦治(43期) お世話になってます。父は自分の事は自分で出来ますが、眼や足が少々不自由で、

遠出は出来ません。頭の方はしっかりしております。状況でございます(注)ご家族の代筆)。
河原栄治(44期) 長い間、ご厚情賜り有り難うございました。昨秋来、病に倒れ、もはや外出不能にいたしました。皆々様のご健勝を祈り上げます。

三輪孝一(44期) 会の一層の繁栄を祈ります。元気で日々を過ごして居りますので・・・。
小泉敏郎(45期) お陰さまで相変わらず元気に暮らして居ります。

山下 武(45期) 当日、京都大学農学部同窓会があり、欠席します。盛況を祈ります。
湯村哲男(45期) 寄る年波、体調も思わしくなし。
川本浩光(46期) 現在84歳。腰痛と膝関節炎のため多少の歩行困難を除けば、極めて健康です。入れ歯なし。いまま設備工事会社に毎日マイカーで出勤。現役で頑張っています。

安田辰雄(46期) 自宅で病氣療養中です。
影井一美(47期) 月1回の通院生活を続けています。
熊田辰夫(47期) 元気ですが、足が少し不自由気味で外出は止めています。
石谷佳雄(48期) 御案内有り難うございます。関節に痛みがあり、欠席させていただきます。
武田 武(48期) 体調不十分のため欠席します。

宇田川哲(50期) 馬齢を重ね、終日屏息しています。勝山明彦(50期) 体調不良のため、欠席いたします。川崎偉志夫(50期) キックリ腰のほかは、平穩無事に過して居ります。
高嶋義弘(51期) 会社の出張にて、12月初めまで休みますので、欠席いたします。
松本久直(51期) 胃全摘手術後2年を経過し、順調に回復いたしておる模様ですが、本年いや20世紀一杯は静養に努め、21世紀には復活したいと考えて居ります。

矢部洋治(52期) 当日は先約あり、誠に残念です。元気で頑張っていますので、皆様によろしく。
山本 茂(52期) 家庭菜園での野菜作りとへボ暮で余生を過ごしております。
吉岡泰三郎(52期) 脳梗塞が完治せず、遠出はまだ出来ませんので、失礼します。
川口正義(53期) 比較的的健康に恵まれて、雑用に多忙な毎日を送っています。
萩野健一(53期) 都合により欠席とさせていただきます。盛会をお祈りいたします。
安木鷹二(53期) 体力は十分ですが、難聴が改善されず、益々進行中です。

江本正幸(54期) 年末の地域事業のため、欠席します。元気で地域ボランティアに参加しています。
岡野五夫(54期) 生家(岩美町)の家業応援のため往復して居ります。
岡野 登(54期) 病弱につき欠席します。
谷川博通(54期) 用事の重複のため欠席します。
濱本武雄(54期) 先約の会と重なりましたので失礼します。御盛会を祈り上げます。

阪田義明(55期) 御陰様で元気でやっております。
長谷川芳次(55期) 頑張れ! 西高野球部!
浜田兵衛(55期) いつも欠席でごめんなさい。
安木 茂(55期) 総会の会場は自宅から5分のところ。しかし、京都に行っており留守です。それに限らず、今後は体調のこともあり御免ください。
伊藤 慈(56期) 病氣加療中です。
遠藤正明(56期) 体力劣って来ておりますが、元気に暮らして居ります。今回は所用のため欠席お許し下さい。

岡野恒也(56期) 市や社会福祉協議会の委員などで多少、地域の仕事をしています。
鈴木 昭(56期) 大宮市にある自宅の家・屋敷が国道用地として取用されることになり、来春3月には都内千代田区一番町のマンションに転居します。
高橋昭治(56期) お陰さまで健やかで、日々「句創り」をみなさんと重ねています。
西村義久(56期) 孫4人、家族一同お陰で無事に暮らして居ります。

田村 博(57期) 皆様によろしくお伝え下さい。
三谷信実(57期) 当日は先約あり、残念ながら欠席させていただきます。リタイア以来、ダンスを唯一の趣味に生きて居ります。ウィーン、ロンドンまで出掛けており、来年はマイアミに行くつもりです。
荒尾 修(58期) 当日関西で会合があり、出席できません。元気で過ごして居ります。
倉信隆弘(58期) 10月に事務所を江東区富岡1の26の15飯田ビル3F・丸善ソフィック(隣内)に移転しました。一応、毎日ここに出で居ります。
田中一穂(59期) 先日、同窓の関口孝雄君から「鳥城会」のことを聞きました。私は21世紀の来年、入会いたしたく、よろしく。

稲宮道治(60期) お陰さまで元気で居ります。生涯現役で。
上田明之(60期) 日経マネーのホームページに上田明之の「フランド進学塾」を始めました。
花原 茂(60期) 先約の所用のため、失礼します。
前野良吾(60期) 当日は名古屋で結婚式がありますので、欠席させていただきます。
三木龍夫(60期) お陰様で多病ながら息災です。
邨上輝孝(60期) 元の会社に年末繁忙期の応援に行きます。諸兄弟によりしくお伝え下さい。
小田義幸(61期) 生涯現役で頑張っています。同窓の皆様のご健康とご活躍をお祈り致します。
田邊正義(61期) 皆様によろしく。老いて元氣。
松村茂夫(61期) 皆様によろしくお伝え下さい。
村野兼雄(61期) 残念ながら海外出張のため欠席。
山本輝通(61期) 欠席ばかりで申し訳ありません。
山本雄二郎(61期) 大学の非常勤講師として若い世代と付き合い、エネルギーを吸収しています。

田中 晃 (62期) 西高1期) 至極元気にやっています。家内と旅行する予定なので欠席します。
 寺垣正幸 (62期) 西高1期) 若い頃からの不摂生がたたったのか、昨年来、少し健康を害し、なるべく静かに、おとなしく過ごしています。

西村和義 (62期) 西高1期) 当日、韓国よりのミッション30名が来日、小生主催の交流会があり、残念ながら出席できません。ご盛會を祈る。
 市谷準之介 (63期) 西高2期) 毎日忙しく、まだ働いて居ります。

野田哲夫 (63期) 西高2期) 妻子は東京に置き、単身故郷に帰り、俳句を作っています。
 平澤尚實 (63期) 西高2期) 欠席ばかりで申し訳ございません。せめて会費だけはきちんと納めさせていただきます。

松尾哲男 (63期) 西高2期) 当日は自治会の今年最後の役員会と重なりますので欠席させていただきます。
 川上 修 (64期) 西高3期) 中国と日本の間を行ったり来たり、忙しくやっています。

高田俊爾 (64期) 西高3期) いつもお世話になり有り難うございます。出席の方々に宜しくー
 圓井範夫 (64期) 西高3期) 完全に引退し、のんびり暮らしています。皆様に宜しくお伝え下さい。

三田耕治 (64期) 西高3期) 残念ながら法事と重なりました。皆様によろしくお伝え下さい。
 [鳥取西高]

高橋道子 (2期) 孫たちと楽しく、正月、夫と一緒に百人一首やピアノの発表会などへと、元氣です。
 倉光定己 (4期) 所用のため出席できません。

市川寿雄 (5期) 犬と孫娘相手の毎日を楽しんでいきます。
 井上美智子 (5期) 平素はお世話さまです。当日予定が入っており、欠席させていただきます。

今西 昭 (5期) 毎日忙しく働いています。
 岡田 栄 (5期) 焼肉レストラン(じゅんぶう亭)は特に土、日曜日が忙しいので、申し訳ございませんが、欠席させていただきます。

田中 勉 (5期) ライオンズ・マンション浦和ガーデンの管理員として勤務して居ります。
 谷本公明 (5期) 毎日、アクセクと仕事に追われて

います。
 浜田 淑 (5期) ご心配いただいている夫(浩一・一中61期)も最近は調子が良くて、車の運転などもポツポツ試みています。

福田善一 (5期) 国土調査の境界立ち会いのために帰属します。欠席をご了承下さい。
 益田 貢 (5期) 他の行事と重なり、出席できなかつた残念に思っております。

美多賀真一 (5期) この度、初めて老人介護保険料の請求を受けて、改めて年寄りの仲間入りをしたんだなとつくづく感じ入っている近頃です。
 米田 優 (5期) 病気のためリハビリ中です。

渡部雄義 (5期) 先日は史跡巡りの散策で一日楽しく過ごさせていただきました。有り難うございました。
 山下 茂 (6期) この度、新規加入をさせて頂き、有り難く光栄に存じます。今回はどうしても止むを得なく、次回からは喜んで出席致します。

小林悦子 (7期) お陰様で元気に過ごさせて頂いています。鳥城会の皆々様の御健勝をお祈りします。
 森本 洋 (7期) 出張の予定が入っており、欠席させていただきます。

米澤至明 (7期) 毎度お世話になります。昨年末より鳥取に転居致しました。今後は鳥取の同窓会へ加わりたいと思っております。
 中村公男 (7期) 旅行中のため、欠席いたします。

伊東祐英 (8期) 腰痛に悩まされています。
 白石 宏 (8期) 9月より国際農業交流・食糧支援基金参与(非常勤)に就任しました。WTO関連のお手伝い。

伊黒比佐江 (9期) 色々と雑用が重なり、予定を立てにくい状況です。申し訳ありません。
 岸田道則 (9期) 35年勤続いたしました横浜市中を退職し、横浜市場冷蔵株式会社に勤めております。

久米澤喜一郎 (9期) 長野出張のため欠席します。
 篠田英男 (9期) 出席したいのはヤマヤマですが、仕事と重なってなんともいたし難く、盛會を祈っています。

清水紀代志 (9期) 家族の一人上の都合により、やむなく欠席させていただきます。
 伊達邦男 (9期) 今年3月に定年退社致しました。

新しい人生を切り開くべく奮励努力しています。
 長島公子 (9期) 元気に暮らしております。

福田典高 (9期) 日曜日は新潮社へ仕事に出掛けますので、すみません。
 萬 肇明 (9期) 3月定年となり、鳥取へ帰省していただきますので、出席できません。

青柳博子 (10期) 私設の研究(3人)で細々とやっております。
 川上壽一 (10期) 7月より人工衛星画像データ処理販売会社「日本スペースイメージング」に移り、元気にやっています。

川口邦夫 (10期) 趣味の暮の懇親会と重なり、残念ながら欠席。暮とゴルフと酒で日々を充実?して生きています。
 田中弘之 (10期) あいにくと甥の結婚式です。

平尾千秋 (10期) 還暦を迎えましたが、これも単なる人生の一里塚に過ぎないと思っております。
 飯田周子 (11期) 健康上の問題がまだ残り、宴會は差し控えております。

尾岡壽幸 (11期) 新事業の立ち上げに忙しく、止むを得ず欠席します。ご盛會を祈ります。
 藤縄匡伸 (11期) 返事が遅れましたが、12月は日曜日も含め先約で一杯で失礼致します。

松下充孝 (11期) 川崎市教育委員会に勤め、子どもたちのよりよい未来のために、環境づくりに取り組んでおります。
 安本米吉 (11期) 格付け業界も引き続き厳しい経営環境の中にあります。

安治稜夫 (11期) 先約あり、不在につき残念ながら欠席します。ご盛會を祈念申し上げます。
 山下博三 (11期) 11月中旬インドに旅行しました。貧富の差をかえながら成長性を感じる国でも、かなりの時間が必要でしょう。

山田歌子 (11期) 体の状態がすぐれませんので、欠席させていただきます。
 由井恵美子 (11期) 主人の定年退職後、田舎暮らしを始めて2年になります。

中谷俊博 (12期) お陰様で毎日元氣で過ごしています。貧乏暇なしで、出席できません。
 村田洋司 (12期) 八重洲の本格四川料理店「天山」

の経営責任者です。鳥取出身の人、どうぞ立ち寄って下さい。
 安田健之 (12期) 他の行事と重なりましたので、失礼いたします。

谷口彬雄 (13期) 信州大学に来て5年目です。研究室の学生も増え、助教、助手も入れると総数34名となっております。なかなか大変です。
 浜本一知 (13期) ロンドンにて勤務中です。

稲垣昭久 (14期) 相変わらず出張が多く、飛び回っております。
 稲村洋二 (15期) 出張のため出席できません。

太田正子 (15期) またの機会に出席できればと思っております。
 鈴木奈々子 (15期) 恙なく暮らしておりますが、足の調子が悪いため、欠席いたします。

花井不知名 (15期) 元氣でやっております。
 宮田理恵子 (16期) 残念ですが、都合がつかず欠席させていただきます。

村上秀男 (16期) いつも出席できなくて申し訳ございません。
 寛加代子 (17期) いつもお世話様です。今年は地震のニュースで鳥取がたくさん出ました。被災者には大変失礼ですが、なつかしかったです。

後藤厚子 (17期) 元気に働いています。女手一つで育てた息子が21歳で大学3年生。家も建てました。
 堀越美知子 (17期) 元氣で過ごしています。商売をやっていますので、定休日(水)以外身動きがとれません。皆様に宜しくお伝え下さい。

宮川雄二郎 (17期) 鳥取にはなかなか帰郷できないので、東京で同窓会を開いていただくことは有り難いです。これまで一度も参加していませんが、21世紀には何とか、まず一度参加しようと思っております。
 細田泰造 (20期) 現在、三和銀行大宮支店長を勤めています。激動の業界で、「小舟に乗って大海を渡る」心境です。2002年、東海銀行、東洋信託と合併し、「UFJ」となります。

永美和憲 (23期) 初参加できると楽しみにしていた鳥城会総会でしたが、仕事が入り欠席です。
 [旧翠紅会会員]

福原とし代 お陰様で元氣に過ごして居ります。

初の史跡巡りを満喫

天氣に恵まれた平成12年11月19日午後、鳥城会のレクリエーション活動として初めての史跡巡りが行われました。都心の神楽坂・牛込地区の史跡を訪ねた後、夕方から名園として知られる後楽園内の涵徳亭（かんとくてい）のお座敷で懐石料理を囲んで懇親を深めたのです。

参加者は山根眞樹生会長をはじめ16人。午後1時半にJR飯田橋駅前に集合、神楽坂の料亭街の石畳の路

地を歩いたあと、郷土の作曲家田村虎蔵の顕彰碑（写真）や旧居のある筑土八幡神社、尾崎紅葉の旧居、関孝和や松井須磨子の墓、夏目漱石山房跡など数々の旧跡を散策しました。

これはレクリ担当の篠田伸夫副会長が参考資料も準備して、周到に仕立ててくれたコースで、「東京のど真



ん中に、こんなに多くの史跡が・・と参加者を驚かせました。坂あり、階段あり

りの6〜7時に及ぶ行程を一人の落伍者もなく、全員が見事に歩き抜きました。終点・後楽園に到着したのは日没後とあって、水戸家上屋敷で特別史跡・特別名称に指定されている庭園をつぶさに鑑賞することはできませんでしたが、だが、懇親会は「全員完歩」を祝

って盛り上がりました。会の中で気高郡鹿野町・浜村出身者で組織する「鷲峰会」が首長らを招いて懇親会を開いていたことが分かり、入り乱れて同郷のエールを交わすにぎやかな会になりました。とても楽しい一日でした。

（事務局局長・林田達郎記）

福本・上原両氏が優勝

恒例の鳥城会開幕大会は平成12年6月3日（土）、日本棋院「爛柯方円の間」でいずれが優勝するそうたる棋士多数が参加して開か

れました。日頃打ち慣れたメンバーゆえ、和やかな雰囲気の中にもこころ一番にかける気迫も伝わり、熱戦は大いに盛り上がりました。

結果は、

A組（3段以上）では

▽優勝・福本薫3段

（西高5期）

▽準優勝・竹中善史3段

（西高5期）

B組（2段以下）では

▽優勝・上原敏秀初段

（一中63期・西高2期）

▽準優勝・鬼泰照2段

（一中64期・西高3期）

となりました。このうち福本3段、上原初段は昇段の上、次回の対局にのぞまれます。

なお、前号会報で、この大会の産みの親である谷尾栄6段（一中50期）が高齢のため引退された旨をお知らせしましたが、脱退されたのは実弟の谷尾侃氏（一

中55期）で、栄6段は、この日も元氣な姿を見せられました。幹事の早とちりによる間違いを身身低頭して

お詫びするとともに、訂正させていただきます。

（幹事・西高5期 山本 智記）

レク参加希望者へ

事務局にご登録を！

本年度の大会は5月15日現在、鳥城会事務局には平成11年度総会の出欠返信ハガキによってお知らせいただいたご要望を整理し、史跡巡り35人、囲碁28人、麻雀13人、その他14人の方々がレクリエーション活動への参加希望者として登録されています。

レク行事を実施します場合、全員にご案内を差し上げることは不可能ですので、ご案内はこれから希望者に限らせていただいております。

新しく登録を希望される皆様はハガキに「種目（期別）」「住所」「お名前」「お電話番号」を明記の上、左記の事務局までにお届けいただき、登録されるようにお願いいたします。

〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町三ー一九 小島ビル5F
林田ビル管理株式会社内 鳥城会事務局
電話 03(36688) 2111
Fax 03(36688) 2112

編集後記

相変わらずワープロと手作業による編集を続けていますが、この号から印刷だけは業者に発注しました。長い間、会社の簡易印刷機で協力くださった三浦三郎副会長には感謝あるのみです。

年に一回とはいえ、会員の皆様をつなぐ会報です。今後も大切にしてゆきたいと思っております。（副会長・会報担当 中野 純記）

一昨年、はからずもレクリエーション担当副会長を命ぜられ、正直困ったなあと思いましたが、実は私は麻雀も囲碁も将棋もできません。室内遊戯だけでなく、ゴルフもできません。そもそも車が運転できません。全くお話にならないくらいレクリエーション向きではなかったのです。

辞任すべきであったのですが、ウジウジしているうちにタイミングを失い、時だけは確実に過ぎ去っていききました。春が過ぎ、夏が来て、とうとう行楽の秋になってしまいました。

年末の総会には何か活動報告をしなければならぬ

ご存知ですか？

“庭園借り切りの術”

でした。実は私、3年ばかり東京都に勤務しました。その時得た知識が役立つことになったのですが、公園借り上げのことは意外に知られていません。この手を使おうと思いましたが、

とすると何処がいいか。思案の末、結論は水戸徳川家ゆかりの名園・小石川後楽園となりました。次いで肝心なのが、ゴールに近く、それなりに興味深く歩けるコースの設定です。せひとも、お一人でも多くのご参加を期待いたします。

（レク担当副会長 篠田 伸夫記）

ただと思っただけです。そこで思いついたのが、有名な都立公園で茶屋を借り切ろうというアイデア

を考えたからです。有名都立公園で茶屋を借り切ろうというアイデア

を考えたからです。有名都立公園で茶屋を借り切ろうというアイデア

を考えたからです。有名都立公園で茶屋を借り切ろうというアイデア